

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

研究責任者：東北医科薬科大学病院 形成外科・権太 浩一

受付番号	2023-2-039
倫理審査（初回審査）	西暦 2023年 9月 6日
研究課題名	人工真皮移植単独再建の臨床結果の解析（後ろ向き観察研究）
研究の対象	<p>2011年4月から2015年3月までに帝京大学医学部附属病院形成外科（東京都板橋区）で人工真皮移植を伴う切断指再接着術あるいは皮膚腫瘍摘出術の治療を受けられた方</p> <p>2015年4月から2018年3月までに帝京大学医学部附属溝口病院形成外科（神奈川県川崎市高津区）で人工真皮移植を伴う皮膚腫瘍摘出術の治療を受けられた方</p> <p>2018年4月から2023年8月までに東北医科薬科大学病院で人工真皮移植を伴う皮膚腫瘍摘出術の治療を受けられた方</p>
研究の目的・方法	<p>皮膚腫瘍摘出後、あるいは切断指再接着後に生じた皮膚欠損創に対しては、通常植皮術や皮弁術で被覆・再建が行われますが、これらを人工真皮移植のみで再建し上皮化させる術式を行った場合の術後経過（上皮化までの期間、整容結果など）を調査し、これらに影響する因子を統計学的手法で解析し、特定します。これによって、自家組織を使用せずに人工真皮移植のみによる再建方法の効用と限界を明らかにし、皮膚欠損創の再建治療法を、人工真皮移植より非侵襲的な方法に置き換えるための適応条件を明らかにできる可能性があります。</p> <p>・研究実施期間： 委員会承認後、病院長による研究実施許可日～2025年3月31日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：性別、手術時年齢、疾患名（腫瘍の病理診断、または切断指の損傷状態）、皮膚欠損範囲・部位、手術術式の内容、上皮化までに要した期間、上皮化時あるいは上皮化後1年までの患部の臨床写真、最終診察時の理学所見</p> <p>なおこれらの資料は、個人を同定できない形に加工されたうえで、東北医科薬科大学病院に提供されます。</p>

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

研究責任者：東北医科薬科大学病院 形成外科・権太 浩一

受付番号	2023-2-039
倫理審査（初回審査）	西暦 2023年 9月 6日
研究課題名	人工真皮移植単独再建の臨床結果の解析（後ろ向き観察研究）
研究の対象	<p>2011年4月から2015年3月までに帝京大学医学部附属病院形成外科（東京都板橋区）で人工真皮移植を伴う切断指再接着術あるいは皮膚腫瘍摘出術の治療を受けられた方</p> <p>2015年4月から2018年3月までに帝京大学医学部附属溝口病院形成外科（神奈川県川崎市高津区）で人工真皮移植を伴う皮膚腫瘍摘出術の治療を受けられた方</p> <p>2018年4月から2023年8月までに東北医科薬科大学病院で人工真皮移植を伴う皮膚腫瘍摘出術の治療を受けられた方</p>
研究の目的・方法	<p>皮膚腫瘍摘出後、あるいは切断指再接着後に生じた皮膚欠損創に対しては、通常植皮術や皮弁術で被覆・再建が行われますが、これらを人工真皮移植のみで再建し上皮化させる術式を行った場合の術後経過（上皮化までの期間、整容結果など）を調査し、これらに影響する因子を統計的な手法で解析し、特定します。これによって、自家組織を使用せずに人工真皮移植のみによる再建方法の効用と限界を明らかにし、皮膚欠損創の再建治療法を、人工真皮移植より非侵襲的な方法に置き換えるための適応条件を明らかにできる可能性があります。</p> <p>・研究実施期間： 委員会承認後、病院長による研究実施許可日～2025年3月31日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：性別、手術時年齢、疾患名（腫瘍の病理診断、または切断指の損傷状態）、皮膚欠損範囲・部位、手術術式の内容、上皮化までに要した期間、上皮化時あるいは上皮化後1年までの患部の臨床写真、最終診察時の理学所見</p> <p>なおこれらの資料は、個人を同定できない形に加工されたうえで、東北医科薬科大学病院に提供されます。</p>